

源地区

第2層協議体



広報誌「みなもとだより」

団体名	源地区共に支えあうまちづくり推進協議会	
スローガン	支えあいは、世代をつなぐバトンリレー	
協議体の特徴	令和4年4月に地区振興協議会を母体に第2層協議体を設置。区長会、民生児童委員をはじめとして、農業委員や防犯組合など、多様な各種団体の構成員が集まっている。東金市内で最も高齢化が進む地区である。令和5年2月に高齢者ニーズ調査を実施し、調査結果から介護予防を課題と捉え、具体的な方策を検討。広報「みなもとだより」において、介護予防・社会参加がもたらす効果や地区の団体が実施する活動を紹介し、参加を呼びかけている。	
これまでの歩み	令和4年4月 令和5年2月 令和5年2月 令和7年6月 令和8年3月	源地区共に支えあうまちづくり推進協議会 広報誌「みなもとだより」vol.1 発行 高齢者ニーズ調査への協力呼びかけた 高齢者ニーズ調査の実施 ニーズ調査結果から、介護予防を地区の課題と捉え、具体的な方策を検討 滝沢長寿会をモデルに、東金市口コモ体操の実施を提案しスタート 広報誌「みなもとだより」vol.2 発行 介護予防・社会参加がもたらす効果や地区の各種団体の活動を紹介し、参加を呼びかけた